

日銀金融緩和対策に関する会頭コメント（2001年9月18日）

今回の日銀の政策決定は、国内のデフレ対策のみならず世界同時不況を防ぐ意味からも時宜を得たものと思います。各国の金融当局は、アメリカの同時多発テロによる世界経済への悪影響を最小限にとどめる為に懸命な努力をしており、我々国民も過剰な反応を控え、冷静な対応を取るべきと存じます。今後、小泉首相が進めておられる構造改革を一刻も早く成功させるために、痛みに耐えながらもあらゆる知恵を絞って産業競争力を回復し、我が国経済の立て直しを図ることが大事だと思います。

京都商工会議所
会頭 村田純一